

九州地方整備局&高森町 大規模災害時の応援に関する協定を締結

8月4日、高森町は九州地方整備局と、「大規模災害時の応援に関する協定」の締結を阿蘇市役所で執り行いました。

例えば、阿蘇山の噴火等の大規模な災害が発生した場合など、迅速な対応が期待されます。協定では大規模災害時の応援の内容、被災状況の連絡及び現地情報連絡員の派遣、応援の実施、応援要請の手続き、応援要請の手続きができない場合の応援、経費の負担、平常時の連絡などについて規定しています。これにより、災害時の支援を整備局へ要請する場合の相手先や、様式、具体的な内容等について明文化されるため、大規模な災害時であっても整備局と市町村が直接やりとりすることによって、迅速な応援要請や緊急時対応が可能となる効果が期待されます。

また、支援の主旨や方法、役割の分担（費用負担）等について、平常時より共通認識を持つことにより、相互の連携・支援がより円滑に進むことも期待されます。



▲大規模災害時の応援に関する協定締結調印式後、握手を交わす草村町長

マルショク・ハウス食品合同企画 地元野菜の収穫体験とカレーパーティー

8月20日、「地元野菜の収穫体験とカレーパーティー」が開催されました。熊本市から親子18組36名の参加対象者とメーカー・量販店を含む55名が参加しました。「夏野菜カレー」を作るため、森田さんの圃場で高森町の特産品ヒゴムラサキとミニトマトの収穫をしました。収穫後、色見総合センターへ移動し、ハウス食品から、参加者へ調理の指導が行われました。なす女性部会の4名が加わり、夏野菜カレーとフルーチェを調理。おいしく出来上がったカレーを親子がモリモリ食べる姿に、笑顔のあふれる昼食となりました。昼食後は、収穫したヒゴムラサキの重量測定があり、一番重いヒゴムラサキを収穫した人に景品が配られる楽しいレクリエーションとなりました。また、高森町についての地元問題を○×形式でグループ対抗のゲームが行われ、高森町をもっと知ってもらえる良い機会になりました。



▲ミニトマトを収穫する参加者



▲ヒゴムラサキの説明を受ける様子



▲夏野菜カレー作りに挑戦



▲みんなで美味しくいただきました